

作者：Coo

講評：

レギュレーション違反で惜しくも一番槍を逃したある意味伝説の作品です。わかりやすい脅威、わかりやすい目的と、遊びやすいシナリオに仕上がっており、スキル構成に於いても決戦ではなくむしろ狂騒フェイズに主眼を置いた作りは秀逸です。初心者向けのシナリオと言っても過言ではないデータ作りですが、一点、気をつけたいところも。

脅威の設定が「ストーカー」「盗撮犯」そして「変質者」としてしまった点です。わかりやすい脅威＝嫌悪感を催す存在、というのは非常に良い割りきりでした。しかしながら脅威の存在が矮小になると、倒したときに達成感を得ることは難しいものです。また、倒さなければならないという展開自体にワクワク感が無く、GMのRP力にかかる部分が大きいでしょう。

脅威や敵は矮小であればあるほど、それと戦うPCを貶めることにもなりかねません。可能であれば脅威を単純に「ストーカー」とするのではなく、「ストーカーがもたらす対応が困難な何か」と、対象をずらすことでより強大なものにできるとよいかもしれません。

脅威 ランク0 一人向け

逸犯人 B欄埋め

罾、誘導 後適当（使わない） 盗聴

クリーチャー、略奪、執念、強襲

貴方の拠所を狙う卑劣なストーカー。（若しくは貴方自身を狙っている）

周到に罾を仕掛け、追いかけて誘導し捕まえようとしてくる。最悪。

執念は2以下で再起が失敗した時の為の保険、3以上なら使わない。

兎に角破壊を行ってくる。

異音

拠所から、最近ストーカー被害に遭っているという話を聞ける。

最初は熱烈すぎる恋文から始まり、次に部屋の中から盗撮が見つかり

警察に相談したが、具体的な対応は取れていないみたいだ。

不安であると告げる拠所。

そして、それを聞くおじさんは。

此方を凝視している変質者の姿を目撃してしまう！やべえ！

変質者である脅威は、雄叫びを上げつつ強襲してきた！

PC自体が目標の場合は、このような被害を逐一受けて強襲される。辛い。

決戦

拠所を逃がす事に成功し、単独で脅威と相対できる。

凡そ支離滅裂な言動を繰り返し、殺意をみなぎらせて襲い掛かってくる。

貴方自身が目標の場合は、何か捕まえようとしてくる。

和解条件は【脅威の殺害】。殺すだけなら問題はない、捕縛は一苦労するだろう。

再起の失敗は、殺さずに捉える事ができたことを意味する。